

2005年創業の株式会社ワッセイ・ソフトウェア・テクノロジー（大阪市中央区）は、小学校から大学まで、各学校のパソコンやタブレットの環境維持やイメージ管理ソフトなどの開発・販売・サポートを全国的におこなっている。そして新たに「Teacher View（ティーチャービュー）」というオンライン授業システムを立ち上げ、学校や企業に提供を始めた。ティーチャービューの開発経緯や特徴について、システム技術部 マルチメディアシステム課 主任の畑将鷹氏に聞いた。

## 設定が簡単！ 生徒の様子がよくわかる！ オンライン授業専用システム「ティーチャービュー」

### オンライン授業のためだけに開発したシステム

「まずはティーチャービューの特徴をお聞かせいただけますか。」

ネット環境さえあれば、いつでもどこでも簡単に授業を実施できるのがティーチャービューです。塾や学校が生徒の自宅と結んでオンライン授業をおこなう場合、パソコンの機種やOSがまちまちで、使用するシステムに迷うと思います。またインストールやメンテナンスなども必要となります。

そうした煩わしさを解決しようと、ティーチャービューは誕生しました。授業というのはセミナーや会議と違い、講義を展開しながらも、生徒たちの進捗確認や適

切なアドバイス、質問への回答などが不可欠です。ティーチャービューは限られた時間を有効に使い、先生主導によるスムーズな授業ができるよう設計しました。

「オンライン授業のことだけを考えて、専用システムということですね。」

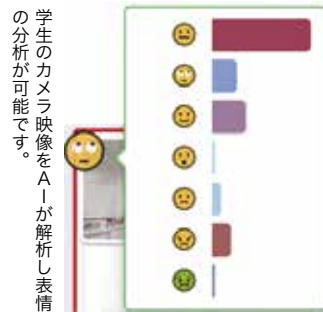
使用するのはChromeブラウザなので、Windows、Mac OS、Chrome OSなど、OSを選ばないほか、デバイスもPC、タブレット（現在、iPadは未対応）、Chromebookなどあらゆるものが利用可能です。しかも、インストールやメンテナンスなどは不要なんです。

「便利ですね。実際に、授業はどのようにして開始するのでしょうか。」



学生のPC画面をサムネイル表示で確認可能です。

先生のティーチャービュー管理画面でクラスの名前を入力すると、リンクとIDが発行されますので、それを生徒に送るだけで準備完了です。作成するクラス数に制限がないほか、先生のページにはクラス名をわかりやすく表示します。またパスワード



学生のカメラ映像をAIが解析し表情の分析が可能です。



クラスの作成は簡単。作成後は学生はURLからクラスIDを入力するだけで参加可能です。

を作成すれば、不用意な参加を防ぐことも可能です。

生徒のほうはGoogleアカウントやマイクロソフトアカウントでティーチャービューにログインし、先生から送られたリンクをクリックするか、IDを入力するだけで参加できます。

不参加の生徒は一目でわかるようになっていて、出欠状況をCSVに保存することも可能です。

### 表情のアイコン化など多彩な機能を搭載

「ティーチャービューの強みについてお聞かせいただければと思います。」

一つには、生徒の画面をサムネイルで一覧表示できることが挙げられます。各生徒の状況や進捗を一目で確認できるため、つまづいている生徒を発見しやすいんです。

またもう一つポイントとなっているのが、生徒の表情のアイコン化です。例えば画



システム技術部 マルチメディアシステム課 畑将鷹主任

面から視線をそらしていれば、よそ見をしているようなアイコンになり、困った表情をしていればそうしたアイコンが表示されます。「よそ見」「嫌気」「驚き」などアイコンの種類は7つあり、カメラのAI認識機能によってそれが可能となりました。サムネイル機能と合わせ、状況把握に役立ちます。

「オンラインだと二人ひとりの様子がかみかみにくいでしょうから、うれしいですね。」

そのほか、ホワイトボード機能を使えば複数の生徒が同時に手書きで書き込めるので、理解度の確認や発表などに役立ちます。また挙手ボタンを使うことで、生徒はい

つでも先生と連絡が取れるほか、先生が生徒を指定して1対1のチャットをおこなうこともできるなど、様々な機能を搭載しています。

### プログラミング導入塾に有効

「ティーチャービューはどのような塾に向いていると思われませんか。」

設計ソフト「CAD」の講義で使用している企業さんから高評価をいただいていますので、似たような内容、例えばプログラミングを指導されている塾の皆様には向いているのではないかと思います。

また参加する生徒の人数に制限はありませんが、小規模であれば、より効果を実感しやすいはずです。

「料金体系も気になるところです。」

指導する先生ごとにIDを発行して、年単位で課金を生徒さんの数によって金額が

変わることはありません。

またどんなデバイスでも利用可能ですが、やはり先生のほうはタブレットよりもデスクトップ、無線よりも有線のほうが安定して接続できると思います。

「今後はどのようなアップデートを検討されているのでしょうか。」

ティーチャービューは手書き入力機能を搭載してありますので、先生側が描いたりポイントした内容を、生徒に表示することが可能。これを活かし、ペンタブレットをデバイスに接続することでデザ

インソフト「Illustrator」や、病院の電子カルテなどどうまく使えないか、現在試している最中です。

また塾に通わせている保護者は「本当に勉強できているの？」と心配だと思えます。今後は画面録画機能を実装予定。録画データを保護者に送信すれば、授業の様子は一目瞭然なので、安心感を届けられると思います。

引き続きユーザーの皆様へのフィードバックをもとに改善し続けてまいりますので、ぜひご期待いただければと思います。

### 企業データ



株式会社ワッセイ・ソフトウェア・テクノロジー

代表者：代表取締役社長 松室高志

創業：2005年9月

資本金：2800万円

本社所在地：大阪市中央区釣鐘町

1-3-4 ダイクウビル2F

URL：https://www.wasay.co.jp/

### 事業内容

各種ソフトウェアの開発および販売